

入試に出た漢字小テスト 7

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①ザッシを本屋で購入する。	②ムチュウになつて取り組む。	③十分もすればコウカが表れる。	④品質がホショウされた商品。	⑤コピー機がコショウする。	⑥率先して行事に取り組む。	⑦重きの均衡がとれている。	⑧自分の分かる範囲で解く。	⑨都心を離れ郊外で暮らす。	⑩任務を遂行する。
---------------	----------------	-----------------	----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	-----------

入試に出た漢字小テスト 8

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①実験をココロミル。	②徐々に葉が赤みをオビル。	③森の中から熊がスガタを現す。	④あまりの喜びにムネがつまる。	⑤川が激しいイキオイで流れる。	⑥穏やかな性格。	⑦楽しみで気持ちが弾む。	⑧紛らわしい問題。	⑨高い場所から景色を眺める。	⑩テーブルクロスで覆う。
------------	---------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------	--------------	-----------	----------------	--------------

入試に出た漢字小テスト 7

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①ザッシを本屋で購入する。	雑誌
②ムチュウになつて取り組む。	夢中
③十分もすればコウカが表れる。	効果
④品質がホシヨウされた商品。	保証
⑤コピー機がコショウする。	故障
⑥率先して行事に取り組む。	実験
⑦重きの均衡がとれている。	徐々
⑧自分の分かる範囲で解く。	森林
⑨都心を離れ郊外で暮らす。	あまり
⑩任務を遂行する。	実験

入試に出た漢字小テスト 8

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①実験をココロミル。	試みる
②徐々に葉が赤みをオビル。	帯びる
③森の中から熊がスガタを現す。	姿
④あまりの喜びにムネがつまる。	胸
⑤川が激しいイキオイで流れる。	勢い
⑥穏やかな性格。	胸
⑦楽しみで気持ちが弾む。	胸
⑧紛らわしい問題。	胸
⑨高い場所から景色を眺める。	胸
⑩テーブルクロスで覆う。	胸

入試に出た漢字小テスト 9

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①身の回りにホウフにある物質。	②このあとテンカイ次第。	③シンコクさを増す状況。	④小説のクライマックスにコウフンする。	⑤メンミツな計画を立てるべきだ。	⑥健康のために糖分を控える。	⑦タコ飯の香りが漂つてくる。	⑧山に行き、大自然に浸る。	⑨お年寄りに席を譲る。	⑩額から汗が噴き出る。
-----------------	--------------	--------------	---------------------	------------------	----------------	----------------	---------------	-------------	-------------

入試に出た漢字小テスト 10

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①たきぎをモやして芋を焼く。	②質の悪い商品を取りノゾく。	③双子だが顔はあまり二ていない。	④猫の手も力りたい忙しそうだ。	⑤ムズカしい問題に取り組む。	⑥自然の恵みを享受する。	⑦この本の顯著な特徴を指摘する。	⑧夜は静寂に包まれる。	⑨メールが頻繁に送られてくる。	⑩行事でクラスに貢献する。
----------------	----------------	------------------	-----------------	----------------	--------------	------------------	-------------	-----------------	---------------

入試に出た漢字小テスト 9

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①身の回りにホウフにある物質。	豊富
②このあとテンカイ次第。	展開
③シンコクさを増す状況。	深刻
④小説のクライマックスにコウフンする	興奮
⑤メンミツな計画を立てるべきだ。	綿密
⑥健康のために糖分を控える。	ひか
⑦タゴ飯の香りが漂ってくる。	ただよ
⑧山に行き、大自然に浸る。	ひた
⑨お年寄りに席を譲る。	ゆず
⑩額から汗が噴き出る。	ひたい

入試に出た漢字小テスト 10

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①たきぎをモヤして芋を焼く。	燃
②質の悪い商品を取りノゾく。	除
③双子だが顔はあまり二でいない。	似
④猫の手もかりたい忙しがだ。	借
⑤ムズカしい問題に取り組む。	難
⑥自然の恵みを享受する。	けんちよ
⑦この本の顕著な特徴を指摘する。	きょうじゅ
⑧夜は静寂に包まれる。	せいじやく
⑨メールが頻繁に送られてくる。	ひんぱん
⑩行事でクラスに貢献する。	こうけん

入試に出た漢字小テスト 11

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①今カンシンのある出来事は何か。							
②新店舗のカンバンをかける。							
③日本人のテンケイ的な考え方。							
④社会のコンカンを搖るがす事件。							
⑤ヨットのソウジュウの仕方を習う。							
⑥体育館の床に座る。							
⑦先生に諭されて直した。							
⑧狭い洞窟を進んでいく。							
⑨これに懲りてもうやらない。							
⑩宝物を扱うように接する。							

入試に出た漢字小テスト 12

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①ここにきて疲れをオボえ始める。							
②両親をササえるために家事をする							
③行事を成功にミチビコう。							
④海外からマネかれた教授。							
⑤カウンターに荷物をアズける。							
⑥書類を送るよう催促する。							
⑦珍重すべき絶滅危惧種。							
⑧太陽の光が刺激となる。							
⑨たぬきに類似した動物。							
⑩ある一点を凝視する。							

入試に出た漢字小テスト 11

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①今カンシンのある出来事は何か。	関心
②新店舗のカンパンをかける。	看板
③日本人のテンケイ的な考え方。	典型
④社会のコンカンを搖るがす事件。	根幹
⑤ヨットのソウジュウの仕方を習う。	操縦
⑥体育館の床に座る。	すわ
⑦先生に諭されて直した。	こと
⑧狭い洞窟を進んでいく。	せま
⑨これに懲りてもうやらない。	あつか
⑩宝物を扱うように接する。	扱う

入試に出た漢字小テスト 12

傍線部のカタカナを漢字に直し（送り仮名がある場合は書く）、傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

①ここにきて疲れをオボえ始める。	覚
②両親をササえるために家事をする。	支
③行事を成功にミチビコう。	導
④海外からマネかれた教授。	招
⑤カウンターに荷物をアズける。	預
⑥書類を送るように催促する。	さいそく
⑦珍重すべき絶滅危惧種。	ちんちょう
⑧太陽の光が刺激となる。	しげき
⑨たぬきに類似した動物。	るいじ
⑩ある一点を凝視する。	ぎょうし

臨時休業中の課題冊子「『語彙』に関するプリント」の復習4

一年()組()番 氏名()

例文のぼう線部の言葉を使って短文を作ろう。文中での使い方によって、ぼう線部の言葉の形を変えてかまいません。**(例)** 鎬を削る → 鎬を削った

【例文】言葉に対する意識が低く、失言して更迭こうてつされる政治家が多い。

【短文作り】

【例文】日本のアニメは、日本の文化のコンテンツとして需要が増してきている。

【短文作り】

【例文】横柄おうへいな態度をとつてしまい、周囲から反発こうへつされてしまった。

【短文作り】

【例文】これまでの苦惱くのうが昇華しょうかされて新しい作品を生み出すことができた作家。

【短文作り】

【例文】あのときのケンカが尾おを引くことで、二人の関係は冷え切つたままだ。

【意味】なにかの影響があとあとまで残ること。

【短文作り】

臨時休業中の課題冊子「語彙」に関するプリントの復習5

一年()組()番 氏名()

例文のぼう線部の言葉を使って短文を作ろう。文中での使い方によって、ぼう線部の言葉の形を変えてかもしれません。(例) 鎬を削る → 鎬を削った

【例文】大変な状況にあるが、生徒のことを考えて卒業式かんこうを敢行かんこうした。

【意味】無理や困難があることを知りながら、あえて行うこと。

【短文作り】

【例文】オリンピックが延期されることを前提ぜんていに、練習メニューを組む。

【意味】物事が成り立つために必要な土台となる条件。

【短文作り】

【例文】今回の災害によつて、社会システムの欠点が浮き彫りうほになつた。

【意味】関係のある色々なことを示すことで、事実がはつきりわかるようにすること。

【短文作り】

【例文】この公園には隨所ずいしょに桜が植えられている。

【意味】いたるとこる。

【短文作り】

【例文】信頼され重用されていたが、弓ゆみを引くことになった臣下しんか。

【意味】つかえていた主人に対して手向かう。人に反抗する。

【短文作り】

臨時休業中の課題冊子「『語彙』に関するプリント」の復習6

一年()組()番 氏名()

例文のぼう線部の言葉を使って短文を作ろう。文中での使い方によつて、ぼう線部の言葉の形を変えてかまいません。
(例) 鎬を削る → 鎬を削つた

【例文】けがで一年間のプランクがあつたが、ベンチに入ることができた野球選手。

【意味】一定の期間、仕事などから遠ざかっていたこと。

【短文作り】

【例文】計画的に勉強を進めたことが功を奏する結果となつた。

【意味】前もつてやつておいたことが、うまく効果をあらわす。

【短文作り】

【例文】有名人のリップサービスをうのみにしてはいけない。

【意味】口先だけで調子のいいことやおせじを言つこと。

【短文作り】

【例文】自由を**標榜**する学校だが、現実にはまだそれには遠い状況だ。

【意味】自分の主義・主張・立場などを、**公然**とかかげること。

【短文作り】

【例文】見事第一志望の高校に合格し、**安堵**に胸をなでおろした。

【意味】心配事がなくなつて、ほつとすること。

【短文作り】